

平成 27 年 11 月 20 日 10 時 30 分 ～ 12 時 00 分

司会	亀岡清泉荘 松野代表	記録	亀岡清泉荘 湯浅
----	------------	----	----------

**出席者** 小規模多機能ホーム・桂さま、グループホーム・小仲さま 清水さま 赤生さま  
 亀岡市役所・齋田さま、亀岡市地域包括支援センターあゆみ・松本さま  
 曾我部町・大倉さま、亀岡清泉荘・打越

**欠席者** 曾我部町南条区長・赤澤さま、民生委員・後藤さま 八田さま

1. 11月20日現在の利用者さまの状況（別紙参照）  
 小規模多機能ホーム登録利用者さま：28名、グループホーム：9名
2. 職員体制（別紙参照）
3. 事業活動について（別紙参照）
4. 事業所内の活動について（別紙参照）
5. 利用者さまの地域について（別紙参照）
6. その他
7. 今後の課題（別紙参照）
8. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

質問・要望・助言	回答・対応
インフルエンザについて、どのような対策をとっていくか	前回お伝えしたとおり利用者さま、スタッフへの予防接種と、感染が発覚したスタッフについてはマニュアルを作り一定期間休みを取らせるよう徹底する。それに加え来所される方への手洗い、うがい、アルコール消毒のお願い（文書の配布等）をすることと、人ごみの中（スーパーへの買い物など）への利用者さまの外出を控えるなど、考えられる万全の対策を取っていく。
ノロウィルスの感染について、どのような対策をとっていくか  ・嘔吐物の処理などは訓練が必要である。感染対策とともに嘔吐している本人の救護も同時にしなくてはならない。 （松本さまより助言）	管理者打越が感染症研修に出席し、今後研修内容を職員に伝達していく予定と前回お伝えしていたが、実際に施設内でも南丹保健所職員による感染症研修を実施し、全介護職員が研修を受け演習も行った。嘔吐物処理のための手袋等のキットも準備している。今後は研修で学んだことをベースに清泉荘独自の感染症対策をマニュアル化できるよう、準備をすすめていく。
11月9日のバス旅行はスタッフの目が行き届いていて、同行者である家族も楽しめた。イベントは本人（利用者さま）も楽しみにしているので、また開催してほしい。 （利用者さまご家族さまより）	今回は初めてのバス旅行ということで、多少の小さなトラブルはあったもののご参加いただいた皆様に喜んでいただくことができ成功させることができました。今後も今回の教訓をいかし、利用者さまの身体状況に応じて新たな企画を考えていきたい。

次回、運営推進会議は平成28年1月26日（火）10時30分～12時00分までの予定。



